

校友 タイムス

千葉工業大学同窓会

平成21年度 役員選挙
のご案内

平成20年度
通常総会の報告

成田山詣行脚
同窓生便り
支部便り



NO. 129
20 08

3. APECエンジニアの登録分野と対象資格

APECエンジニアとして登録できる分野のうち、日本では、「Civil」と「Structural」について受付を開始しました。「Civil」は技術士が、「Structural」は技術士と一級建築士が対象となりました。

2003年からは、技術士の「船舶・海洋」「航空・宇宙」「化学」「繊維」「金属」「農業」および「情報工学」の各技術部門において、登録申請の受付を、APECエンジニアの登録分野「Mechanical」「Electrical」「Chemical」で開始しました。

2006年、APECエンジニアの11の分野を対象に登録することとし、すべての技術部門についてAPECエンジニアの登録申請を受け付けることが確認されました。

4. APECエンジニア要件と審査・登録

APECエンジニアとして登録するためには、「APECエンジニア・マニュアル」に記載してある5つの要件（および2つの付則）について審査を受ける必要があります。審査の結果要件を満たしていると認められれば、登録証が交付されます。また、APECエンジニアは5年毎の更新制としており、更新時にはCPD記録の提出が求められます。

APECエンジニアになるための5つの要件と2つの付則

- [1] 認定または承認されたエンジニアリング課程を修了していること。
- [2] 自己の判断で業務を遂行する能力があると当該エコノミーの機関に認められていること。
- [3] エンジニアリング課程終了後、7年間以上の実務経験を有していること。
- [4] 少なくとも2年間の重要なエンジニアリング業務の責任ある立場での経験を有していること。
- [5] 継続的な専門能力開発を満足すべきレベルで維持していること。上記の他、
 - ①自国および業務を行う相手エコノミーの行動規範を遵守すること。

- ②相手エコノミーの要求事項および法規制により、自己の行動について責任を負うこと。

の2項目についても満足する必要があります。

5. APECエンジニア相互承認の枠組み

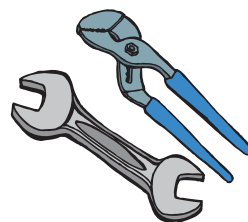
APECエンジニアとして登録されると各エコノミー内では技術者としての能力が同等であるとされます。

2008年3月末現在、延べ2056名のAPECエンジニア（技術士）が登録されています。相互免除協定としては、2003年10月に日本とオーストラリアとの間で二国間協定が署名され、Mechanical、Electrical、Chemical、の分野に対応する技術士の技術部門により登録した日本のAPECエンジニアがオーストラリアにおけるプロフェッショナルエンジニアとして登録の申請ができるようになりました。

6. APECエンジニアの事務局

我が国は技術者資格の国際的な相互承認の意義およびその影響の重大性に鑑み、当初より本プロジェクトに参加し、日本では日本APECエンジニア・モニタリング委員会が関係9省（当時は関係12省庁）の申し合わせに基づき設置され、その事務局は（社）日本技術士会に置かれています。

欧米の高等の専門技術者数は、英国約19万人、米国約40万人がおり、日本の3～7倍と多いのが現状です。優れた技術者集団を日本に継続的に構築していくため、技術士資格の保有者数の増大を図り、欧米程度の水準に向けて拡大することが、国や社会からも期待されており、一人でも多くの方の資格取得をお勧めします。





津田沼新1号棟 8月5日竣工



芝園新棟 (12号館) 3月17日竣工